



包括支援係（町役場内）

電話：34-2104 / FAX：34-0294

主に皆さんからの相談業務や、在宅医療・介護連携業務などを担っています。

町役場内に一部機能を移転しました

地域包括支援センターが さらに身近に

年齢を重ねても、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるように。地域の高齢者の相談、支援の窓口となっているのが、地域包括支援センターです。

その役割をさらに充実させるために、業務の一部を

町社会福祉協議会から町役場内（長寿介護課東隣り）に移転しました。困っていることや心配ごとがあればお気軽に、地域包括支援センターへご相談ください。



介護予防支援係（町社会福祉協議会内）

電話：32-1033 / FAX：34-7305

主に要支援1・2、総合事業の介護予防計画の作成、介護予防教室などの業務を担っています。

地域包括支援センター をご紹介します

地域包括支援センター
センター長 里見知代



地域包括支援センターは、高齢者の皆さんを介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から支えるための総合相談窓口です。保健師や主任ケアマネジャー、社会福祉士などの専門職が中心になり、皆さんがいつまでも健やかに住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう努めています。

「どこに相談すればよいかわからない」といった悩みもまずはお気軽にご相談ください。相談料は無料です。もちろん、秘密は厳守します。

こんな支援を行っています

悩みや相談に応じます

介護や健康について、高齢者本人だけでなく、家族や近所の人からのさまざまな相談を受ける総合相談窓口になり、支援へとつなげています。

Q 近所の一人暮らしの高齢者の様子が気になって。

A 状況把握のために職員が訪問し、適切なサービスにつなげます。また、民生委員や地域の人に声掛けし、見守り体制がとれるよう支援します。

Q うちの家族、物忘れがひどくなってきて。もしかして認知症かも。

A 医療機関の受診方法を紹介したり、介護保険の申請などのお手伝いをします。

健康づくりを応援します

高齢者の健康保持・増進を図り、できるだけ要介護状態にならないよう、健康づくりを応援します。

Q 要介護認定は受けていなくて、身体はまだ元気なんだけど、気軽に体操したり、集える場所はないかしら？

A 高齢者向けに開催している介護予防体操教室をご紹介します。また、近所や自治会内のサロンをご紹介します、仲間づくりを支援します。



高齢者の権利を守ります

虐待に関する相談や通報、消費者被害への対応、成年後見人制度の利用など、安心のある暮らしのお手伝いをします。

Q 近所の家、よく怒鳴り声がするの。もしかして虐待かな。

A 虐待の早期発見・把握のために訪問し、他の機関と連携して適切に対応します。

Q 悪質な訪問販売被害に遭ってしまって。

A 状況を把握したうえで、消費生活センターや行政、警察に相談・連携して対応します。

自立して生活できるよう支援します

要支援1・2と認定された人の介護予防サービス利用のお手伝いをします。

Q 要支援1と認定されたけど、どうすればサービスを利用できるのかしら。

A 地域包括支援センターが、必要なサービスの調整をし、自立に向けた支援をします。

地域で高齢者を支えるネットワークづくりをしています

医療機関を含め、さまざまな関係機関とネットワークづくりに取り組んでいます。また、町、民生委員、社会福祉協議会などと連携して、困っている高齢者を早期に発見して、支援できるよう情報共有しています。